

会 議 録

会 議 名	第 2 5 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 4 回		
事 務 局	公民館本館		
開 催 日 時	平成 3 0 年 1 1 月 6 日 (火) 午前 1 0 時～ 1 1 時 1 5 分		
開 催 場 所	公民館本館 学習室 A		
出 席 委 員	生馬委員 岸川委員 照井委員 宗像委員		
欠 席 委 員	荻込委員 藤原委員		
事 務 局 員	大久保係長 倉澤主任 長堀主事 和田主事 溝江非常勤		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
	<p>1 第 3 4 期小金井市公民館運営審議会第 1 1 回審議会の報告</p> <p>2 主催事業について</p> <p>(1)事業の報告</p> <p style="padding-left: 20px;">①シルバー大学 (後期) について</p> <p style="padding-left: 20px;">②市民講座「多摩地域の江戸名所図会の挿絵を巡る」について</p> <p>(2)事業の計画</p> <p style="padding-left: 20px;">①生きがい広場について</p> <p style="padding-left: 20px;">②成人学校「ペットと生きる」について</p> <p>3 配付資料</p> <p>(1)公民館運営審議会報告資料</p> <p>(2)「シルバー大学 (後期)」報告資料</p> <p>(3)市民講座「多摩地域の江戸名所図会の挿絵を巡る」報告資料</p> <p>(4)生きがい広場反省会・準備会案内</p> <p>(5)成人学校「ペットと生きる」実施要項</p>		

(要点筆記)

司会：生馬委員

1 第34期小金井市公民館運営審議会第11回審議会の報告

大久保係長 第34期第11回目の公民館運営審議会を10/18(木)に行った。

報告事項 ①都公連委員部会運営委員会について…第55回公民館研究大会は平成31年2月3日(日)に開催 ②公民館事業の報告について…本館からは成人大学講座「日本語の見かた考えかた」を報告、質問なし。

審議事項 公民館事業の計画について…本館からは市民講座「家族で乗り越える小1の壁」を提出、質問なし。

その他 公民館事業運営委託評価について…結果を市ホームページに掲載中。
次回開催予定 平成30年11月22日(木) 午前10時から

2 事業の報告について

(1)シルバー大学(後期)について

長堀主事 シルバー大学(前期)の反省で指摘した6点の課題を中心に振り返る。

①土曜開催について…期待した50歳代以下の参加は1人にとどまり、土曜開催の成果はあまり感じられなかった。また、野外研修では土曜は工場見学が開催されていなかったり、道路が混雑する等の影響もあり良くなかった。しかし、若い方の参加促進のために、前期・後期どちらかは土曜開催をもうしばらく継続したい。

②会場問題…当面公民館4分館を渡り歩くことで一定整理した。今年度は前期は貫井北分館、後期は東分館で実施し、昨年度の前原暫定集会施設と比べて大変やりやすかった。公民館事業は公民館で実施するのが一番だと改めて確認できた。

③野外研修の実施…参加者からは野外研修の要望は強いが、土曜開催とする場合、見学先を変更する必要があること、参加者が少ないことなど、課題も多い。こうした実態とシルバー大学の主旨を今一度勘案し、野外研修の是非を検討したい。

④反省会…前期20人、後期22人と参加者は少ないが、参加者の学習を深め、参加者間の交流にもなるので意義がある。ただ、特定の人ばかり発言する傾向があるため、例えばグループ討議にする等、方法については再検討したい。

⑤資料…講師には、配布資料について依頼の際に細かな注文を伝えており、それ以上の注文はできない。今後も同様の対応をしたいと考えている。参加者からはさらなる注文もあるが、常識的な対応を期待したい。

⑥抽選結果の早期送付…今年度は掲載市報を半月分早めて対応した。

反省会で出された意見のうち3点を挙げる。

①実施期間…年間通して実施してほしいとの要望があるが、週1回ペースだと2ヶ月で終わる。準備会で再検討する。回数を増やしてほしいとの要望は、準備会で無料講師採用の是非を決めれば回数を増やせる余地はある。

②名称…「シルバー大学」では若い人は来ない、という意見が多数出されている。本館事業係内、企画実行委員会で検討し、来年度の準備会で名称変更を前提に3案程度を提案したい。

③質問時間確保…講義時間が超過し、質問時間が十分に取れない回があり、質

問時間を確保するよう要望が出た。質問時間になったら講師に紙を差し出す旨の了解を講師から得ておくなど、方法を検討したい。

照井委員 市内各方面から講座に参加されていて驚いた。「シルバー大学」の名称は変更が必要だと感じた。

岸川委員 今回も手話通訳の方がいた。広く市民に開かれており良いことだ。若い方は中々地元を目を向けないので、浸透させる努力をしたい。

(2)市民講座「多摩地域の江戸名所図会の挿絵を巡る」について

倉澤主任 前年度、多摩名所図会で小金井・国分寺市域を巡り好評だったため、今年度は見学地を変え実施した。後半2回は講師の解説を聞きながら、約7キロのコースを3時間程度かけて歩いた。江戸名所図会の描かれた当時と、現在の風景の変化を肌で感じる事ができて、参加者にはおおむね好評だった。

野外での講師の解説が聞き取りにくかったとの感想があった。今後同様の講座を企画する際にはマイクの使用、定員の検討などが必要である。また、講師の歩くペースについていけない参加者が何名かいた。応募要件に「3時間程度歩ける方」と明記していたが、実際の参加者は全員が高齢者でややハードな行程となった。参加者が決定した時点で、講師に時間や行程の短縮を打診し了解いただいていたが、実際は3時間半となってしまった回もあり、講師との調整が不十分だった。

宗像委員 現地見学では、普段通らないような小道を通ったのが良かった。参加者の列が伸びてしまうことがあった。

溝江非常勤 江戸名所図会に描かれている木が現在も残っていたことに感動した。講師の歩く速度は速く感じた。

照井委員 野外での講座にはマイクは必要。高齢者は耳も遠くなっている。

長堀主事 野外でマイクを使う際は、住宅街では使用を控えるなど注意が必要。神社や公園などである程度まとめて説明するとよい。

3 事業の計画

(1)生きがい広場について

溝江非常勤 今年度はあと4回となった。10/23は雨の中野外研修にご同行いただきありがとうございました。感想や気づいた点を教えていただきたい。

照井委員 担当班が少人数だったので、見学はスムーズに行えた。ホームを集合場所にするのはやめたほうがよい。

生馬委員 雨の中、昼食の席を確保するのが大変難しかった。

溝江非常勤 反省点として、野外研修は昼食も含め、全員で行動したほうが良かった。最終回の反省会では参加者で合唱する予定もあるので、企画実行委員の皆様にもぜひご参加いただきたい。

(2)成人学校「ペットと生きる」について

溝江非常勤 講師と相談の上、内容が概ね決定した。幅広い年齢層にご参加いただきたいので、平成31年2月2日、9日いずれも土曜午前の開催とした。ご担当いただける企画実行委員を決めたい(生馬委員・照井委員に決定)。

大久保係長 冒頭でお伝えしたとおり、東京都公民館研究大会が2/3(日)に開催される。土日連続では企画実行委員のご負担が大きい。担当職員も土日どちらかは休暇を取ることが望ましいので、可能であれば日程変更をお願いしたい。

溝江非常勤 講師と調整する（2/9、16に日程変更）。

4 その他

大久保係長 本日午後2時より企画実行委員連絡会が緑分館で開催される。委員の皆様にはご出席をお願いしたい。

次回会議：12月4日（火）午前10時～ 公民館本館学習室Aにて

以上